

姫路経営者協会 会報 「B r i d g e」

発行日

2016年7月

内容

株式会社117

(117グループ)が
特集で紹介されました。

特集

みんなが働きやすい職場を目指す！ 社内コミュニケーションの取り組みご紹介

皆さん、日々の仕事で職場の方々とコミュニケーションを図っていますか？
職場の方と趣味やイベントを通して繋がることも仕事での良い効果を発揮しているようです。
今回は8社の皆様に具体的な取り組みを紹介して頂きました。是非、参考にして頂き、各社で
更なるコミュニケーションを図ってみてはいかがでしょうか？

株式会社 117 (117グループ)

117グループは社員の親睦と社業の発展を目的とした社員会「和交会」を昭和47年に設立し、
社員が気持ちよく働けるための環境づくりと、互いに結びつきが生まれるような仕組みをつくっています。

●具体的にはこんなことをしています！

和交会は年間を通して社員旅行や花見会をはじめとする親睦会に、ボウリング大会やゴルフコンペ、スポーツ交流会やボードゲーム、つり大会やハイキング等のレクリエーション活動を企画・運営し、社員同士がコミュニケーションをはかり、親睦を深める機会を提供しています。

特に社員旅行は毎年、海外旅行・国内旅行・日帰り旅行と全社員が参加できるよう日程を調整し多くの班に分けて実施します。年末に開催する親睦会は自社結婚式場で7回に分けて大々的に実施します。

また、献血活動やゴミ拾い運動、地元のイベント(お城まつり総踊り)などにも積極的に参加し、思い出を共有できる機会づくりも行っています。

●実施するうえでの苦労点

117グループは冠婚葬祭介護と様々な事業を展開しています。その業務の性質上、それぞれの部署で働く社員が一堂に会することが難しいため、社員旅行などの大イベントに加え、少人数でも参加しやすい小イベントを企画・運営すること、参加したいと思える内容を提供する点です。

●実施の効果や成果

日々、各部門に分かれて業務を行っていますが、和交会活動による部門の垣根を越えた社員交流はグループの一体感を育むことができます。

一体感を育むことで部門横断型の組織強化に繋がっています。

また、親睦会や社員旅行などの慰労を兼ねた活動は社員の活力・元気の源となっています。



スポーツ交流会



社員旅行 沖縄

担当者の声 ●担当者：営業部 次長 庄 善史

私は営業部門に所属し、歴史ある和交会の13代目幹事を兼務しています。各部門から選定された社員を幹事とし現在20名(阪和を合わせると30名)で和交会は形成されています。日頃、各部門で頑張ってくれているグループの仲間を楽しんでもらうことを大きなやりがいと感じながら幹事たちと活動しています。



ゴミゼロハイキング